

(4) 創客塾実践プロジェクト -TAMAGO キャンドルナイト-

次世代の若手リーダー育成を目的として、20～30代のメンバーが中心となり企画運営を行うデベロップスクールの主催事業です。「お客様を創り出す(=創客)」ことに成功している個人・団体を招いて、そのコツを学ぶ創客塾をこれまで実施していましたが、今年度はさらにそれを発展させ、学び～実践 までをセットに企画を練って参りました。

今回は「いばらきキャンドルナイト」代表の井坂勇方(いさかゆうほ)さんを講師に招き、9月に創客塾を開催し、そこで学んだ事を活かし、実践活動として鶏卵生産量日本一の小美玉市で、茨城県初となる『TAMAGO キャンドルナイト』の開催を決定しました。

ただイベントを行うだけではなく、様々な関わり方を提供する事で、企画を進めるプロセスの段階でたくさんの方に関わってもらえるように工夫をしております。

準備段階のプロセスの部分を取材いただいた上で、『TAMAGO キャンドルナイト』の告知記事を掲載いただけると幸いです。

<創客塾実践活動①>様々な関わり方を提供する事で、多くの方に参加してもらう。

(関わり：小)キャンドルに使う卵のカラ集めに協力してもらう。

作成したキャンドルのカラ割りに協力してもらう。

(関わり：中)キャンドルを作成するワークショップに参加してもらう。

(関わり：大)キャンドルナイト当日の運営スタッフとして関わってもらう。

<創客塾実践活動②>やっていることを見せる。

キャンドルワークショップを、来館者の目に

付きやすい場所(=みの～れ入口付近)で実施することで、企画自体を知ってもらう機会を増やす。



創客塾実践活動①の様子

<創客塾実践活動③>外に出向いてPRする。

今回は11月11日(土)に空のえき そ・ら・らで開催された「たまごまつり」の企画に協力する事で、来場者に多くのPRができた。



創客塾実践活動③の様子

<創客塾実践活動集大成>「TAMAGO キャンドルナイト」

◆開催日時：平成30年1月14日(日) 16:00 開演

◆企画内容：鶏卵生産量日本一の小美玉市の卵のカラを使用したキャンドルで、みの～れそして小美玉を明るく照らそう。

◆入 場 料：無料

◆主 催：小美玉市、四季文化館企画実行委員会

◆企画制作：みの～れデベロップスクール

◇問い合わせ先

市民生活課 生活文化課 みの～れ

担当：遠藤智光

Tel0299-48-4466 (直通)